

# 海うさぎ

ホームページ <https://shirakihantoucommunity.amebaownd.com/>

白木半島地区  
コミュニティ協議会事務局  
周防大島町大字沖家室島  
481番地(旧沖家室小学校)  
TEL 0820-78-0604  
メール okikamuro-jimu  
@sea.icn-v.ne.jp

平成30(2018)年5月15日発行  
季刊 春号

## 白木半島さくら色

### ―朝市の開催―

白木半島が桜色に染まる早春、「夢プラン」の一つである地域住民の交流活動の促進として、朝市を開催しました。



**第1回開催3/4小積の**  
河津桜は二部咲き、海岸沿い河津桜のふもと駐車場をお借りして、7農家より商品委託を受け、協議会事務局が販売しました。島内外から河津桜の開花を心待ちにしていた人々が訪れ、100人近いお客様が購入して下さいました。早めの宣伝、出店への呼びかけ、駐車場と誘導スタッフの確保など、見えてきた課題を胸に、賑わいづくりのスタートラインに立ちました。

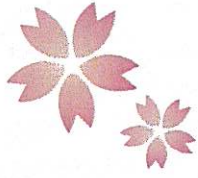
**第2回開催4/1五条の**  
千本桜が一番美しかったこの日、小積作業所前の駐車場にて、朝10時にスタート。小積自治会よりテント設営や商品陳列台の設置協力を得て、7農家の商品委託と小積の皆さん7名の出店によって山海旬の幸が勢揃いしました。島内外から五条の桜へ向かう100人近いお客様が立ち寄り、売れ行きも上々です。この日、自らも出店した小積自治会長の川崎壽夫さんは「今まで6

地区合同でイベントを行うことがなかったため、お客様との交流もさることながら、出店者同士の交流は大切で、共有した時間は親しみと連帯感をつくりました。」と振り返る。丹精して育てた野菜等を提供していただいた皆様に心から感謝を申し上げます。次回朝市は10月、白木山ハイキング大会での開催を予定しています。

#### 白木半島産、商品の数々

- |            |      |      |     |         |      |       |
|------------|------|------|-----|---------|------|-------|
| アワビ        | なまこ  | チシャ  | レタス | ゴマ      | ネギ   | 里芋    |
| サザエ        | わかめ  | 新玉ネギ | 芋の粉 | ブロッコリー  | ツワブキ | ほうれん草 |
| ネーブル       | ボンカン | レモン  |     |         |      |       |
| デコボン       | いよかん | 安政柑  | ひじき | 切干大根    |      |       |
| 八朔         | はるみ  | 晩平柚  | 日向夏 | みかんジュース |      |       |
| スウィートスプリング |      |      |     |         |      |       |





## 白木半島地区コミュニティ協議会

# 平成30年度通常総会の開催

## —「夢プラン」実践の事業計画—

### 平成 29 年度収支決算

収入	3,309,723 円
運営補助金	300,000 円
事業展開補助金	3,000,000 円
事業収入	1,663 円
寄付	8,060 円

支出	3,300,430 円
策定委員会開催	13,949 円
先進地視察	98,371 円
夢プラン冊子の印刷	172,800 円
事業展開補助金による事業実施	3,000,000 円
事務局関係費	15,310 円

次年度繰越	9,293 円
-------	---------

4月26日、白木半島地区コミュニティ協議会の通常総会が、旧沖家室小学校で開催されました。平成29年度事業報告と収支決算並びに平成30年度事業計画と収支予算案が示され、承認されました。今年度は6地区協働で「夢プラン」の実践を楽しく進めていきましょう。

### 平成29年度事業報告

#### I 「夢プラン」の作成

- ・ 地域づくり計画策定委員会（7回）の開催
- ・ 講演会の開催・先進地視察
- ・ 役員会（4回）、総会の開催
- ・ 「夢プラン」冊子の印刷・配布

#### II 「夢プラン」の実践

- ・ 白木山ハイキングの開催（雨天中止）
- ・ 朝市の開催（3/4）
- ・ 事業展開補助金による事業実施



### 平成 30 年度収支予算

収入	4,329,293 円
前年度繰越金	9,293 円
実践活動補助金	300,000 円
事業展開補助金	3,000,000 円
県補助金	1,000,000 円
事業収入	20,000 円

支出	4,329,293 円
平成30年度事業計画費	4,260,000 円
事務局関係費	69,293 円

### 平成 30 年度事業計画と予算内訳

#### I 新しい人の流れを創る

- ・ 花咲き蝶舞う白木半島づくり 2万円
- ・ 白木山ハイキング大会の開催 7万円
- ・ ホームページの更新・広報「海うさぎ」の発行 8万円

#### II 移住者の希望を叶える

- ・ 空き家実態調査の実施（7月） 2万円

#### III 安心安全で心豊かな島暮らしを実現する

- ・ 有償たすけあいサービスの開始 2万円
- ・ 見守り対策に関わる意見交換会の開催 1万円
- ・ 朝市の開催 4万円
- ・ 事業展開補助金の活用（生活環境改善事業） 300万円

#### IV やまぐち元気生活圏活動創出事業補助金の活用

- ・ エコツーリズムの推進に向けたニホンアワサンゴ  
生息水域の水中ドローンの実証実験 100万円

合計 426万円

# 白木半島地区6自治会

## リニューアルあれこれ

～平成29年度周防大島町事業展開補助金を活用して～

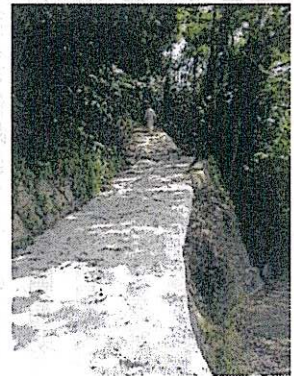
「やまぐち元気生活圏づくり」に取り組んでいる白木半島地区では、平成29年度周防大島町事業展開補助金を活用し、各地区の喫緊の課題の解消として施設整備等を実施しました。周防大島町地域づくりのモデル地区として「夢プラン」の実践とその取組を報告します。

### 小積地区 避難所の石垣整備



小積自治会では、避難所の石垣整備を実施しました。当避難場所は東南海沖地震等の大津波時に地区住民の避難場所になっているもので、場所は小積地区集落の中間に位置し、海側や山側の住民がいはやく緊急避難ができる場所となっています。ここにはテントやブルーシート等の防災器具を備えた防災倉庫もあり、津波を想定した避難訓練も実施しているところとです。ところが、この場所はもともとミカン畑で小さな石を積み上げた程度の石垣で、大雨の際には崩れる危険性があり、不安を抱えています。今回一部ですが、石垣を整備することができ、より安全で安心できる避難場所となりました。(岡本洋治)

### 大積地区 農道舗装補修工事



大積地区の二つの実施事業

① 大積、小積間農道舗装補修工事  
長年に渡り、コンクリート舗装がいたる所ひび割れて傷み、イノシシが石垣を崩し、農業機械の通行が困難な箇所があったため、土石を取り除き、コンクリート舗装工事を実施しました。農業機械が安全に通行できるようにしたことは、農地の保全につながり、放任園を防ぐことにもなりました。また、この農道は、海沿いの県道小積線の通行止めの際に連絡道の役目を果たします。当該地区も高齢化により、荒地地がいたる所にある状態ですが、いかに現在耕作している農地を維持していくかが課題です。

② ガラス扉掲示板の取替工事  
風雨にさらされ、むきだしの掲示板は長く掲示物を貼ることができ

### 佐連地区 佐連会館 フローリング改修工事完成



ませんでした。取替後は、住民に安心してお知らせすることができるようになりました。(竹田英雄)

高齢者の健康づくりの一環として、佐連会館大広間をフローリングの多目的ホールに改修、3月30日に卓球・体操・ダンス等の軽い運動のできる場が完成しました。4月中旬にはさっそく佐連ピンポンクラブが会員12名で発足し、週2、3回の練習をしています。5月には佐連シニアクラブの寄贈により、会議用机と椅子が設置されます。

(桑原市蔵)

## 沖家室地区 島の魅力体験プラン!



購入したチェーンソー、耕運機、発電機

「夢プラン」が策定され、白木半島の自然・環境・景観・歴史・文化を生かした地域づくりが始まりました。沖家室地区もその一翼を担い、以下の事業に取り組みます。

一、地区の空地や使用されていない畑に花を植え、花の島にします。

一、海や山、歴史や文化を体験、探索できるコースを整備します。そのために遊歩道やキャンプ場の整備、史跡整備、案内板設置をします。この事業実現には町や県の支援が必要です。

一、地区内の美化、清掃につとめ、美しい景観を守ります。

これらの事業を推進するための機材調達に「事業展開補助金」を活用しました。(沖家室自治会)

## 地家室地区 ワイレスアンプ等の更新



更新したアンプとマイク

地域行事等で使用している設備の更新をしました。特にワイヤレスマイクとアンプは、100Vコンセントのない室内や屋外にも対応。サテライトオフィス(株)モノサスの屋外での開所式(3/6)、地家室会館における自治会年度末総会(3/21)でさっそくその新しい機能を発揮、ハウリングや聴きとりにくさの苦情も一切なく、無事終わることができました。

今年度の桜祭りや夏・秋祭り、亥の子祭り、また昨年は雨天中止になった白木山ハイキング大会にも活用したいと思っています。地域にとって施設の備品や設備の更新は自治会費だけの収入では十分でなく、今回の補助金は大きな助けとなりました。(松井秀文)

## 伊崎地区 文化財の改修工事



伊崎の文化財の改修工事として、雨漏りで傷んだ薬師堂の屋根瓦の改修等を行いました。薬師堂は元和年中に安置され、85番札所としても親しまれています。庭には寛永時代に植えられた白檀の大木がお堂を包み込むようにそびえています。お堂は伊崎の文化財であり、伊崎住民が現在まで親しみをもって守ってきました。改修工事は、崩壊の心配から一念発起、自治会の承認を得て、自治会及び伊崎にゆかりのある方々からのご寄付と事業展開補助金とを合わせて資金計画しました。

伊崎をずっと見護ってきた薬師堂!! これからも大切に守っていきたいと思います。(桑原敏広)

### ★お知らせ★

#### 佐連農道整備

日時 5月26日(土)  
午前9時~12時  
集合場所 佐連会館前  
県庁職員応援隊のボランティア協力を得て、農道整備を行います。多くの方の協力をお願いします。昼食付!

白木半島地区コミュニティ協議会

#### フジバカマ 挿し木講習会

日時 5月28日(月) 小雨決行  
午前9時~12時  
佐連公園(佐連テニスコート跡地)  
旅する蝶アサギマダラが飛来するフジバカマを育ててみませんか! 皆様の参加をお待ちしています。(参加費無料)

白木半島地区コミュニティ協議会

#### 編集後記



佐連地区の西村隼人さんの畑では、夏の精霊流しのわら船を造るために小麦を育てています。麦わらは船に、小麦は粉にしてパンになる予定です!(樹)